

第20回九州ユース（U-15）フットサル大会開催要項

- | | | |
|----|------|---|
| 1 | 名 称 | 第20回九州ユース（U-15）フットサル大会 |
| 2 | 主 催 | 九州サッカー協会 |
| 3 | 主 管 | 九州フットサル連盟 （公社）福岡県サッカー協会 福岡県フットサル連盟 |
| 4 | 後 援 | 福岡県教育委員会 |
| 5 | 協 力 | 株式会社モルテン |
| 6 | 期 日 | 2014年10月25日（土）・10月26日（日） |
| 7 | 会 場 | 福岡県 みづま総合体育館
〒830-0112 福岡県久留米市三潁町玉満2593-1 TEL 0942-65-1115 |
| 8 | 参加資格 | (1)フットサルチームの場合
① 公益財団法人日本サッカー協会（以下、「JFA」という。）に「フットサル3種」、または「フットサル4種」の種別で加盟登録した単独のチームであること。JFAに承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。
②前項のチームに所属する1999年4月2日以降に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
③外国籍選手は1チームあたり3名までとする。
(2)サッカーチームの場合
①JFAに「3種」、「4種」または「女子」の種別で加盟登録した、単独のチームであること。JFAに承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。
②前項のチームに所属する1999年4月2日以降、2002年4月1日以前に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
③外国籍選手は1チームあたり3名までとする。
(3) 各県予選を通して、選手は、他のチームで参加していないこと。所属するチームが複数のチームで参加する場合、またはサッカーチームとフットサルチームの両方に所属し、両方のチームが参加する場合を含む。
(4) 選手および役員は、本大会において複数のチームで参加できない。
(5) 引率者は当該チームを指導掌握し、責任を負うことができる者であること。 |
| 9 | 大会規模 | 九州各県代表1チームの計8チームとする。但し、各県代表に欠員が生じた場合には審議する。 |
| 10 | 競技形式 | (1)予選ラウンド：8チームを4チームずつ2グループに分けて、変則トーナメント戦を行い、各グループ上位2チームが決勝ラウンドへ進出する。変則トーナメント初戦で同点の場合、次回の対戦を決定するためにはPK方式を行う。 |

(2) 決勝ラウンド：上位4チームによるトーナメント戦を行う。（3位決定戦は行わない。）

(3) 予選ラウンドにおける順位決定方法は、勝点合計の多いチームを上位とし、順位を決定する。勝点は、勝ち「3」、引き分け「1」、負け「0」とする。ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順位により決定する。

- ①当該チーム間の対戦成績
- ②当該チーム間の得失点差
- ③当該チーム間の総得点数
- ④グループ内での総得失点差
- ⑤グループ内での総得点数
- ⑥下記に基づく警告、退場のポイントがより少ないチーム
 - i) イエローカード1枚……………1ポイント
 - ii) イエローカード2枚によるレッドカード1枚…3ポイント
 - iii) レッドカード1枚……………3ポイント
 - iv) イエローカード1枚に続くレッドカード1枚…4ポイント

⑦抽選

11. 競技会規定 大会実施年度のJFA制定の「フットサル競技規則」による。ただし、以下の項目については、本大会の規定を定める。

(1) ピッチサイズ：タッチライン36m ゴールライン18m

(2) 使用球：モルテン製フットサル4号球

(3) 役員・競技者の数

- ① 交代要員の数：9名以内
- ② ベンチに入ることのできる人数：12名以内（役員3名以内、選手9名以内）

(4) 競技者の用具

① 靴：靴底は接地面が紺色、白色もしくは無色透明のフットサル用シューズのみ使用を認め、接地面が着色された靴は、それがノンマーキングのものであっても認めない。また、フットサル用シューズであっても、滑り止めの突起物があるものは認めない。

② すね当て：着用のこと

③ ユニフォーム

(ア) フィールドプレーヤー(以下、FP)、ゴールキーパー(以下、GK)ともに色彩が異なり、判別しやすい正副のユニフォーム(シャツ・ショーツ・ストッキング)を参加申込書に記載し、各試合に必ず正副ともに携行すること。

(イ) チームのユニフォームの内、シャツの色彩は、審判員が通常着用する黒色

と明確に判別しうるものであること。

(ウ) F Pとして試合に登録された選手がG Kに代わる場合、その試合でG Kが着用するシャツと同一の色彩及び同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。

(エ) シャツの前面及び背面に参加申込書に登録した選手番号をつけること。
ショーツにも選手番号をつけることが望ましい。選手番号は、服地と明確に区別しうる色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。

(オ) 選手番号については、1 から9 9までの整数とし、0は認めない。また、F Pは1番をつけることができない。

(カ) ユニフォームへの広告表示については、JFAの承認を得ている場合のみ認める。広告が表示されたユニフォームを使用する場合は、代表者会議（監督会議）・試合前のマッチコーディネーションミーティングの席上で、県サッカー協会の承認期日が記載された「ユニフォーム広告掲示申請書」の写しを提示すること。

(キ) その他のユニフォームに関する事項については、JFAユニフォーム規定による。

(5) 試合時間

① 予選ラウンド 20分間（前後半各10分間）のプレーイングタイム
決勝ラウンド 30分間（前後半各15分間）のプレーイングタイム

② ハーフタイムのインターバル（前半終了から後半開始まで）

予選ラウンド： 5分間

決勝ラウンド： 10分間

(6) 試合の勝者を決定する方法（競技時間内で勝敗が決しない場合）

① 予選ラウンド：引き分け

② 決勝ラウンド：準決勝/P K方式により勝者を決定する。

決勝/6分間（前後半3分間、プレーイングタイム）の延長戦を行い、決しない場合はP K方式により勝者を決定する。

（延長戦に入る前のインターバル：5分間、P K方式に入る

前のインターバル：1分間）

(7) 本大会期間中に警告を2回受けた選手は、次の1試合に出場できない。

(8) 予選ラウンドにおける警告1回は決勝トーナメントには持ち越されない。

(9) 本大会において退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できず、それ以降の処置については大会の規律・フェアプレー委員会で決定する。

(10) 参加資格に違反し、その他不都合な行為があったときにはそのチームの出場を停止する。

12 選手証

(1) サッカーチームの場合：JFA発行のサッカー選手証(選手の顔写真付)を持参する

こと。

(2) フットサルチームの場合：JFA発行の電子登録証を印刷したもの（選手の顔写真添付）を持参すること。

(3) 選手証が提示できない選手の出場は認められない。

13 参加申込

(1) 参加申込書に記載しうる人員は、1チームあたり24名（役員4名、選手20名）を上限とし、その選手は県大会に登録した者とする。ただし、3名を上限に選手変更（追加）して、申込みをすることができる。その場合、第8条に定める参加資格を満たし、かつ本大会（県大会を含む）において他のチームで出場していないことを条件とする。

(2) 申込締切日 **原紙郵送：2014年10月7日（火）18：00必着**

データ送信：2014年10月7日（火）12：00必着

※予選が終了していない委員会は森岡までご連絡ください。

携帯：090-6894-1940

(3) 提出物及び提出要領

【原紙郵送】

i) 予選報告書（県協会印押印のこと）※様式任意

ii) 参加申込書（県協会印押印のこと）

iii) メンバー提出用紙

iv) プライバシーポリシー同意書

（郵送先）

〒838-0141 福岡県小郡市小郡418-1 C-405

（公社）福岡県サッカー協会 フットサル委員長 森岡 勉 宛

【データ送信】

i) 参加申込書 ii) メンバー提出用紙

（送信先）

（公社）九州サッカー協会フットサル委員長 森岡 勉 宛

（兼福岡県サッカー協会フットサル委員長）

E-mailアドレス morifc@ninus.ocn.ne.jp

(4) 原紙の予選報告書・参加申込書には必ず県サッカー協会の印を捺印し送付すること。

(5) 申込締め切り以降の内容変更は認めない。

(6) 参加申込の手続（原紙郵送・データ送信）については、必ず県サッカー協会フットサル委員長が行うこと。

14 参加費 20,000円／1チーム

※監督会議の受付にて徴収する

15 監督会議 2014年10月24日（金）19：00～

住所 〒839-0862 福岡県久留米市野中町1015 石橋文化センター内

石橋文化センター共同ホール 1F会議室

TEL 0942-33-2271

- 16 開会式 実施しない。各チーム試合時間に合わせて集合のこと。
- 17 表彰 最終試合終了後、優勝、準優勝チームに表彰状及び盾を授与する。
- 18 組み合わせ 九州サッカー協会フットサル委員会において抽選を行い決定する。
- 19 傷害補償 チームの責任において傷害保険に加入すること。
- 20 負傷等の対応 競技中の疾病、傷病等の処置は、主催者が対応するが、その後の責は負わない。
選手は、必ず保険証または保険証のコピーを持参すること。
- 21 その他 (1) 各試合の60分前に両チームの代表者、審判員とのマッチコーディネーションミーティングを行う。
(2) 試合が一方のチームの責に帰すべき事由により開催不能または中止になった場合には、その帰責事由のあるチームは0対5またはその時点のスコアがそれ以上であればそのスコアで敗戦したものとみなす。
(3) この大会の優勝チームは、2015年1月10日～12日に愛知県／スカイホール豊田にて開催される第20回全日本ユース(U-15)フットサル大会に出場する義務を負う。